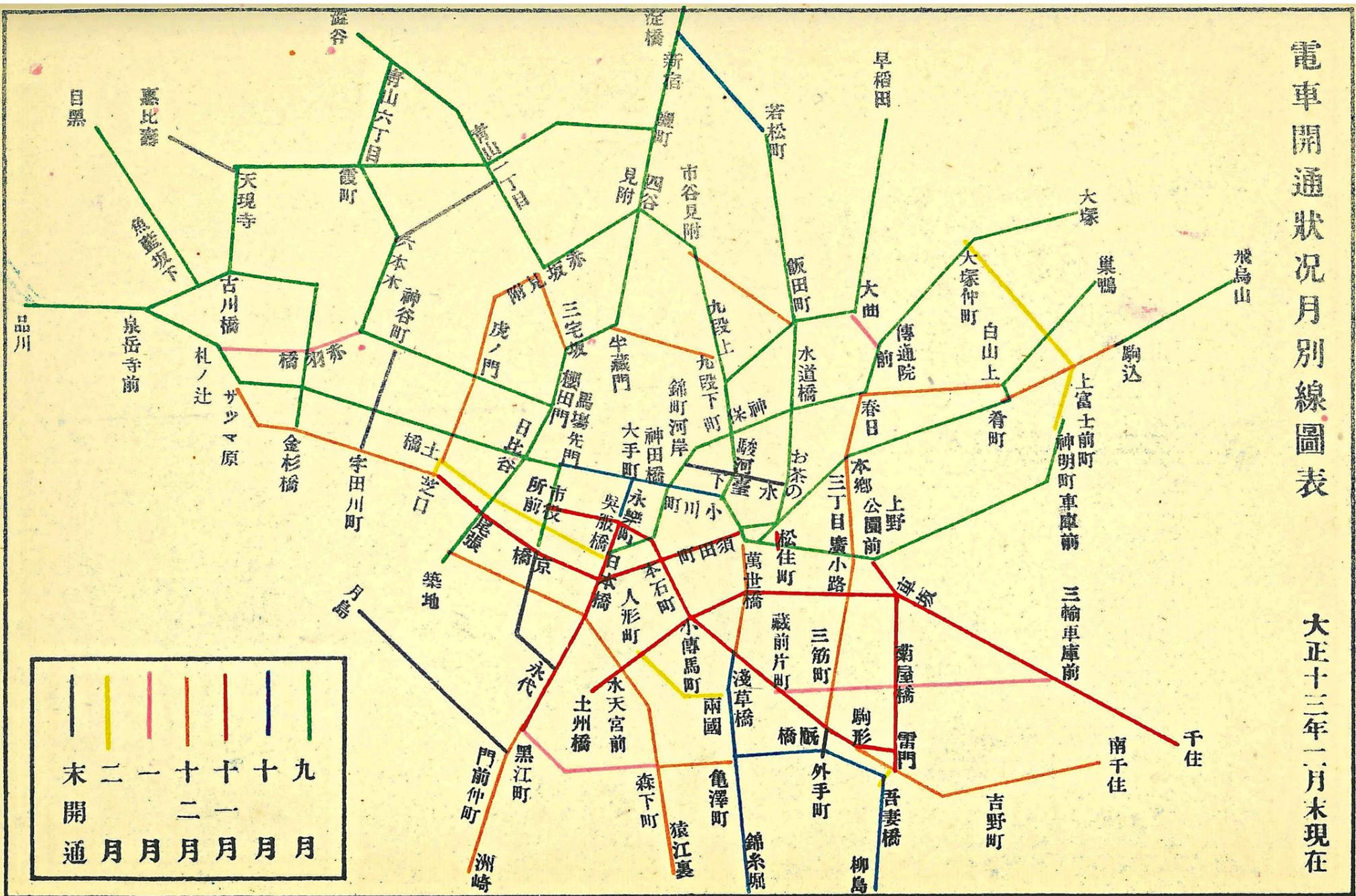


電車開通状況月別線圖表

大正十三年二月末現在



電車開通状況月別線圖表 (『東京市電気局震災誌』)

電線、軌道、橋梁、発電所、変圧所等、復旧すべき施設は多岐にわたりました。しかし、職員らの懸命な努力により事業は進み、次々と路線が開通していきました。

開通路線を月別に色分けして示した上の図を見ると、震災が発生した9月中に開通したのは比較的被害が少なかった山の手方面が中心ですが、10月に入ると下町方面にも及び始め、震災の翌年、大正13年(1924)2月の段階では大部分の路線が運転を再開していたことがわかります。